



第4会場

■司 会／山崎 延男(鳥根県) 雲南市教育委員会派遣地域教育コーディネーター
北御門智子(佐賀県) 佐賀市教育委員会生涯学習課主査

1 各種グループ・サークルの地域ネットを活用した官民協働の多様な子育て支援プログラムの創造 —「おやこ劇場」から「わいわいフェスタ」まで—

岩藤 睦子(山口県長門市) NPO 法人長門大津おやこ劇場代表委員

1990年子どもの感性を育てる環境の醸成を目指しておやこ劇場を設立。現在 NPO 法人化した。プロの劇団を呼んで鑑賞会を行うかたわら、サマーキャンプ、ネイチャーゲーム、舞台裏体験教室等の活動を展開した。さらには、市内20の支援センター・サークル団体をつないだ長門ファミリーネットワークを結成し、行政との協働を図りながら「わいわいフェスタ」など子育て支援イベントの企画にも参画している。

2 長期キャンプへの挑戦！今求められる自然体験のスタイル

—「ポーン太の森自然冒険塾」4年間の軌跡—

小野 豊徳(福岡県東峰村) 東峰村レクリエーション協会ポーン太の森自然冒険塾長

平成15年に開始した10年事業4年目の活動報告である。目的は魅力的な自然体験活動を通じて困難に打ち勝つ力を育てることである。冒険塾は7つの課題を設定。親子同一会場／別日程のキャンプ、英彦山山伏の修験道等地域資源を生かし、活動の記録はDVDにおさめた。サポートスタッフ、専門登山ガイドの導入等、安全のための人的な応援協力体制の確立に配慮した。

3 一村一校；「GUTS(ガッツ)日吉津っ子」の子育て支援

—子どもを育て、村を育てる学社連携プロジェクト—

小原 義人(鳥取県日吉津村) 学社連携推進事業研究会事務局

平成16年鳥取県教育委員会の委託事業を受け、村内に日吉津村学社連携推進事業研究会を発足。地域ぐるみで子どもを育てようという住民意識は高く、具体的に、家庭、学校、地域が目標を共有し、子育て支援の実践を通して、「いきいきむら日吉津」を目標とした村づくりを同時に進行させるべく村内の団体を結集し、3年をかけて「GUTS(ガッツ)日吉津っ子」という子育てプログラムを作成した。

3 NPO 法人「きよね夢てらす」の世代を超えた総合的まちづくりの方法

—生涯スポーツ・生涯学習・ボランティア活動による地域活力の創造—

江口 仁志(岡山県総社市) NPO 法人「きよね夢てらす」理事長

平成14年きよねスポーツクラブ設立、平成15年生涯学習施設；「きよね夢てらす」完成、平成16年 NPO 法人「きよね夢てらす」設立。完成した施設を拠点に当該 NPO は指定管理者として、スポーツ、文化、コミュニティ交流に重点を置き、生涯学習社会の実現を目標に、世代を超えた交流と活動の機会を工夫し、ボランティア活動、子育て支援などを組み合わせて地域社会づくりに邁進している。